



月信



国際ロータリー第2560地区 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560



海中空スターマイン

ぎおん柏崎まつり・海の大火花大会は、毎年7月26日 柏崎中央海岸にて開催されます。越後三大花火、「海の柏崎」の代名詞といえども昔もやはりこの花火。柔らかな曲線を描きながら投げこまれた花火玉が、海面で花開く様はまさに幽玄。波間に映る花火との響きあいが何とも美しく、風情があります。

CONTENTS

- 2009-2010年度R Iテーマ
- R I会長からのメッセージ
- ガバナー・メッセージ ガバナー 植木 康之 ...
- 植木康之ガバナーが、いよいよ登場です！
一度しかない人生、理想に燃えて頑張れ！
..... 直前ガバナー 馬場 信彦 ...
- アシスタントガバナー紹介
- 新年度委員会基本方針
- 地区組織表
- 地区主要行事予定
- ガバナー公式訪問日程(案)

「私たち一人ひとり、いわ
ば過去を未来へとつなぐ
鎖の輪のような存在で、大
いなるロータリーという
伝統の一部を成していると
たえることができます」

2009-10年度 強調事項

水 対 策
識 字 率 向 上
保健および飢餓救済
青少年奉仕(危機管理)
公共イメージを高める



2009-10
国際ロータリーのテーマ
ジョン・ケニー会長

…… ジョン・ケニー (スコットランド、グランジマウス) 2009-10年度 国際ロータリー会長 ……

2008年ロサンゼルス国際大会推進委員会副委員長 (2007-08年度)

ロータリー財団管理委員 (2000-04年度)

国際ロータリー理事 (1995-97年度)

RIBI副会長 (1991-92年度)

国際ロータリー執行委員会委員長 (1996-97年度)

RIBI会長 (1992-93年度)

地区ガバナー (1984-85年度)

スコットランドのグランジマウス・ロータリー・クラブに所属するジョン・ケニー氏は、地元の法務学部長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。スカウト活動では、東欧における新しいスカウト・グループの結成に貢献し、その努力が認められて功労賞を受賞しています。スコットランド教会では長老の役目をはじめ、セッション・クラーク、長老会長を務めてきました。ケニー氏はまた、女王エリザベス二世より地区の副知事に任命されました。フォースバレー青年商工会議所およびスコットランド青年商工会議所連盟では会長を、国際青年会議所では総弁護人を務めました。

1970年にロータリアンとなってからは、グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロー

タリー (RIBI) の会長と副会長を務めました。そのほか、RIにおいては、理事、執行委員会委員長、ロータリー財団管理委員、研究会モデレーター、地区ガバナー、国際大会委員会副委員長、グループリーダー、会長代理、各種委員会委員長ならびに委員を歴任してきました。また、規定審議会には、代表議員、委員、議事運営手続の専門家として出席した経験があります。

ロータリー財団の大口寄付者ならびに遺贈友の会会員であるケニー氏は、功労表彰状と特別功労賞の受賞者でもあります。

ケニー氏は1965年にジューン夫人と結婚しました。



RI会長からのメッセージ

2009-2010年度
国際ロータリー会長

ジョン ケニー

一世紀余りにわたり発展し続けてきたロータリーの奉仕を振り返るとき、私たちの未来は、苦境にある人々に希望をもたらす、争いの絶えない世界に平和をもたらす幾世代ものロータリアンによって末永く確かなものとなるに違いないと胸を張って言えます。私たち一人ひとり、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているとたとえることができます。

この鎖が解けることなく永続していくためには、個々の輪が強くなくてはなりません。ロータリーの未来への鎖を堅固なものに鍛え上げることは、私の責務であり、皆さんの責務です。今年より来年、また、来年より再来年、さらにロータリーを強くしていくことは、私たちの責務です。また、ロータリーが、明日、次の新たなチャレンジに取りかかれるよう、今日、ポリオのない世界を築くという約束を果たすことも、私たちの責務なのです。

マハトマ・ガンジーは、かつてこのように言いました。「未来は、私たちが現在成すことによって決まる」第二世紀においてもロータリーの発展を望むのであれば、現状に甘んじているだけでは十分とは言えません。これからの長い道程に備えて地図が必要となりますが、私たちはその地図をすでに携えています。

国際ロータリーは確かな未来を築くため、世界中のロータリアンから協力を得て、7つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。今、この計画を実行に移すときがやってきたのです。

- 「ポリオを撲滅する」が、私たちの最優先事項です。募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすために、私たちはリソースの提供というかたちで力になることができます。
- 「ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める」は、ロータリーが新会員を引きつけ、他団体からの協力を得ることにつながります。ポリオ・プラスでロータリーは世界の表舞台で活躍するようになりました。今後は、地元と世界における奉仕活動をメディアと地域社会に広め、国際的な地位を築いていくときがやってきたのです。
- 「他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る」は、ロータリーの使命の核心に触れるものです。四大奉仕部門に沿って時間と才能と熱意をこれまでより少しだけ多く捧げるなら、すべてのロータリアンがこの目標に向けて貢献できます。2009-10年度も、近年、クラブが取り組み続けている重要な問題、すなわち、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野における奉仕活動に専念するよう、ロータリアンに呼びかけていきます。
- 「質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する」は、重要な優先事項です。これは、ロータリーが達成すべき目標のすべてが会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらすことは、私たち一人ひとりの責務です。しかしながら、この責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やすことができるのはロータリアンしかいないのです。

- 「ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する」は、ほかの奉仕団体や人道団体とロータリーとの違いを明確に分けるものです。職業倫理への高い水準を保ち、日々実践することによって、私たちは同僚や従業員、顧客はもちろんのこと、競合相手に対しても模範を示すことができます。
- 「国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する」は、ロータリーの未来にとって欠かせない要素です。私たち一人ひとりが、なんらかのかたちで指導的役割を担うべきです。クラブレベルで委員会の委員長や奉仕プロジェクトの委員を務めたり、地区レベル、国際レベルで活躍するなど、さまざまな役割があります。すべてのロータリアンは職業において指導的な立場にある人々ですから、ロータリーにおいてもこの指導力を発揮すべきです。
- 「組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する」クラブ、地区、国際レベルで毎年指導者が交代する際に、引継ぎが効果的に行えるようにすることが目的です。

この長期計画はRI理事会が承認したものではありませんが、これを実施するのは皆さんです。RI会長が、皆さんのクラブに入会するようにと新しい会員を誘うことはできません。また、RI理事会が、ポリオ撲滅の支援に向けて、皆さんの地域で募金活動を企画したり実施したりすることもできません。同様にシニア・リーダーが、皆さんの職場でロータリーの倫理規範を実践す

ることもありません。すべては、皆さん自身が実行しなければならないのです。ロータリーの未来はあなたの手のにあります。

一人ひとりのロータリアンに自らの責務を胸に刻んでいただくために、この真実を2009-10年度のテーマとして選びました。かのウィンストン・チャーチル卿は、偉大さの代償は責任だ」と述べています。ロータリーは偉大な組織です。私たち一人ひとりが課題に立ち向かい、未来に対する責任を果たすなら、ロータリーはさらに素晴らしい組織へと発展する可能性を秘めているのです。

ロータリーにおいては、「ロータリアン」という肩書きの下、各会員に仕事を与えられています。私たちの任務は、地元と国際社会において必要とされる奉仕を提供すること、そして、事業と専門職務に携わるリーダーを新会員として誘い、地域社会で好ましいイメージを築きながら、クラブの器を広げていくことです。ロータリアンとしての私たちの職務には、職場と私生活において倫理的行動の規範を示し、クラブと地域社会においてリーダーの役割を務め、ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅を全面的に支援することも含まれています。ロータリアンという仕事には、計り知れない恩典があります。私たちは、かけがいのない親睦を享受し、他者のために尽くすという個人的な生きがいを得ることができます。皆さんがロータリーとその力を信じるのであれば、今こそ立ち上がり、全身全霊でロータリアンとしての仕事に全力投球するときです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。



「思いやりの心で、友情を深める」 —ロータリーの心と原点を大切に—

国際ロータリー第2560地区
2009-2010年度ガバナー

植 木 康 之
(柏崎RC)

2009-2010年度、新しい年度がスタートしました。宜しくご指導とご支援のほど、お願い申し上げます。

RI会長の「ジョン・ケニー」氏による今年度の「RIテーマ」は、

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

—ロータリーの未来は、あなたの手のなかに—

このRIテーマと共に「**強調事項**」と「**要望事項**」と「**RI長期計画**」が明示されました。

「強調事項」

- ・水対策
- ・保健および飢餓救済
- ・識字率向上
- ・青少年奉仕（危機管理）
- ・公共イメージを高める

「要望事項」

- ・1クラブ少なくとも1名の会員純増
- ・80%の会員維持率
- ・1地区少なくとも1クラブの創立

「RI長期計画」

- ・ポリオの撲滅
- ・公共イメージを高める
- ・奉仕能力の増大を図る
- ・会員拡大を図る
- ・職業奉仕の強化
- ・会員組織の育成
- ・長期計画の推進

なおジョン・ケニー会長は、ロータリー活動は「**すべてがクラブに始まり、クラブで終わります**」とっておられます事からも、ロータリーの未来はRIの本部でかたち作られるものではなく、個々のロータリー・クラブによって形成されるのです。また私達は発展し続けるために、奉仕における持続性を目指すのです。とっておられます。

ジョン・ケニー会長のテーマを受けて、私なりに地区の方針を整理しました。

「地区運営方針」

BACK TO BASICS

「思いやりの心で、友情を深める」
—ロータリーの心と原点を大切に—

私達はいま混迷を極め、先行きの見えない「不安の時代」を生きています。豊かなはずなのに心は満たされず、衣食足りているはずなのに礼節に乏しく、自由なはずなのにどこか閉塞感がある。やる気さえ有ればどんなものでも手に入り何でも出来るのに、無気力で悲観的になってしまう。それは多くの人が生きる意味や価値を見出せず、人生の指針を見失っているからにほかなりません。こういう時代だからこそ、**ロータリーの心（四つのテスト）と原点（友情）**に真正面から向かい合う事が必要な時ではないでしょうか。

ロータリーとは、ロータリアン自らが他人の良さを十分に認め、より他人と親しく交じり合い・助け合いそして人生の美しさと喜びを伝え、会う人ごとに親しく名前呼び合う。

ロータリーは知人の集まりではなく、友人の集まりで有ります。また異業種交流の会で、職業を通じて友情と奉仕をする団体で有るとも言えます。

友情を大切にし、単に寄付団体や奉仕団体ではなく、サービスを基本として活動する団体である。

サービスと奉仕は異なるものである。サービスは人の役に立つ考えや行為であり、仕え奉る事ではない。

ロータリーの創設時の考えから、ロータリアンの参画意欲が薄れつつ有る現在、私達一人ひとりがもう一度ロータリーの発足時の心と原点

に立ち返って、「自然体」または「シンプル・イズ・ベスト」と言う考えで望みたい。地区内では各地域に根ざした活動を中心に、本当に地域にとっても必要な活動かを再度見直しをし、ロータリーの心を持って自身が楽しみそして積極的に参画する事業を推進し、また自らの職業を通しての地域貢献を果たし、もってロータリアン同士の友情の輪をより大きくし、そして広めて行きたいと考えています。

それによってロータリーのイメージアップを図ると共に、地域リーダーとしての研鑽を積み重ね、各クラブの特性を出したロータリー活動を展開し「ロータリー活動に参加出来る喜びを知ろう」。また前年度からの「握手作戦」を今年も継続する。

ロータリーは、各クラブの活動が主体であり、クラブが活性化する事が第一義で有ります。地区としては、その為の手助けとクラブ単独で対処出来ない事項についてサポートし、もつてクラブ・地区ともに一緒になって活動・向上する事が大切なのです。

活動については「思いやりの心で、友情を深める」を基本理念として、ロータリーの心（四つのテスト）と原点（友情）をより深める為に、ロータリアン一人ひとりが目標を持って行動を積み重ねる事により、「自然体でのロータリー活動」「楽しいロータリー活動」が出来るような事業を一緒にやっ行って行こうではありませんか。

また2560地区の活動の原点は、新潟県・さらには各クラブが置かれている地域を基盤として活動しているのですから、各ロータリアン自身が楽しみそして喜んで参加でき、その活動がその地域に根ざした事業として「私達が与えるものではなく、地域の人々が欲するものを奉仕する」事が大切なのです。

「地区重点目標」

- ・ 会員の退会防止と増強を図る。
- ・ 強調事項の促進に注力する。
- ・ ロータリー財団の寄付増進。
- ・ 米山奨学会の寄付増進。
- ・ サービスを基本とし、会員の友情を深める。

【略 歴】

| | | |
|------|-----------------------|---------------------------|
| 生年月日 | 1944年11月6日 | (ロータリー歴) |
| 住 所 | 〒945-0056 新潟県柏崎市新橋2-8 | 1996年2月 柏崎ロータリークラブ入会 |
| 職 業 | 株式会社 植木組 代表取締役会長 | 1998年 ポールハリスフェロー |
| 公 職 | 柏崎商工会議所 常 議 員 | 2000年 米山功労者（1回目） |
| | 新潟経済同友会 副代表幹事 | 2002～03年 地区米山奨学委員 |
| | 新潟県経営者協会 監 事 | 2003～04年 地区米山奨学委員会・ |
| | 綾子舞後援会 会 長 | 米山奨学金増進委員 |
| | | 2003年 米山功労者（2回目） |
| | | 2004～05年 柏崎ロータリークラブ第53代会長 |
| | | 2004年 米山功労者（3回目） |
| | | 2004年 マルチプルフェロー（1回目） |
| | | 2005年 マルチプルフェロー（2回目） |
| | | 2006年 米山功労者（4回目） |



植木康之ガバナーが、いよいよ登場です！ 一度しかない人生、理想に燃えて頑張れ！

国際ロータリー第2560地区
直前ガバナー

馬場 信彦

まずもって、植木康之ガバナー、本日からの、国際ロータリー第2560地区ガバナー就任おめでとうございます。あなたがロータリアンとして、日頃考えておいでになったロータリーの理想を、地区内57クラブの公式訪問の折に、大いに語ってください。また、廣畑富雄先生が植木年度の地区協議会で講演された、ロータリーの奥深さをロータリアンに体験させていただきたいと思えます。

さて、新年度の国際ロータリーの会長・ジョン・ケニーさんは、2009-10年度のテーマに「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を掲げられました。私は、今年2月の東京地区大会参加のうちに、国際ロータリー元理事・渡辺好政先生が、D.K.Lee 会長代理として、今年度のテーマを「寓話」にされた、お話を聞く機会がありました。国際ロータリーのテーマをより良く理解する一助となればと思い、書いてみます。

むかしむかし、ある村に神の童と名乗る一人の少年がおりました。その少年は日頃からいろんな問答において勝ちたいと願っていました。村の噂によると山奥に仙人が住んでいて、何でも知っているというので、神の童は会いに行きたいと考えました。その前に、村の長に会いに行きました。そして、村の長に対して、こう言いました。「私の右の手の中に一羽の小鳥がいます」。さらに村の長に神の童は、「仙人様に、この小鳥が生きているか死んでいるかを聞いてみたい」と言いました。「もし、生きていると、仙人様が言われたら、

親指でキュッと首を絞めて、ほら死んでいるよと言います。もし、死んでいるよと仙人様が言えば、右手をぱっと開けば、小鳥は飛び立ちますね」。村の長は、「あなたは神の童である、千年も長生きするであろう」と……。おだてられた神の童は喜び勇んで自信満々山奥の、仙人様に会いに向かいました。すると、ある岩陰に仙人が立っていました。神の童は「仙人様、仙人様。私は仙人様と問答がしたいのです」。仙人は慈しみ深い眼差しで、「なにかね」。神の童は、「実は、仙人様のお知恵を拝借したいのです。私の右の手の中に小鳥がいます。生きていますでしょうか。死んでいるでしょうか」。仙人はその童の心を見透かして、きつとした顔になって、こう答えました。「その答えは、あなたの手が握っている。THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS.」と。

ロータリーの未来は、皆様お一人お一人の手(たなごころ)が握っています。

どうぞ、これからの素晴らしいロータリーライフを、植木ガバナーと一緒に楽しんでいただきたいと思えます。

最後に、もう一度、植木ガバナーへ私の好きな言葉を贈ります。それは、「挑戦、努力、忍耐」です。あっと言う間の1年間です。「植木康之年度が、素晴らしい1年間となるよう、祈念するぞー！オー！オー！オー！」と、エールを贈り、挨拶とします。



国際ロータリー 第2560地区

アシスタントガバナー紹介

Assistant governor



(有)ティーエービー
代表取締役

第1分区アシスタントガバナー

瀬賀 秀雄

(村上岩船RC)

瀬賀でございます。もとより浅学非才、若輩者ではありますが、植木ガバナーエレクトの運営方針「ロータリーの心(四つのテスト)と原点(友情)を大切に」に心から賛同し、活動してゆく所存でございます。皆様方のご協力をお願い致します。

ロータリー歴

ホームクラブ

1993年8月 村上RC入会
1998年10月 村上RC退会
2000年12月 村上岩船RC入会
2002年～03年 クラブ会長
(佐野 孝ガバナー年度)
2006年～07年 クラブ会長
(中條耕二ガバナー年度)

地区役員

1995年～96年 GSE委員
(重田政信ガバナー年度)
1996年～97年 GSE委員
(吉田昭平ガバナー年度)
2004年～05年 GSE委員長
(横山芳郎ガバナー年度)



(株)吉池
取締役会長

第2分区アシスタントガバナー

高橋 登

(新潟南RC)

第二分区のみなさま、植木康之年度の地区の方針を正確に理解し、これを推進、達成する為、ご一緒に全力を尽くしませんか。それがひいては、RIの当該年度のテーマにも合致するのですから。ロータリーの未来は、2560地区の未来は、そして各クラブの未来は、そう、あなたを始め、会員一人一人の手の中にあるのですから。

将に晴天の霹靂で最もAGに相応しくないわたくしが、ご指名に預かりました。本より浅識非才の身ゆえ、なにとぞみなさまの温かいご指導・ご鞭撻・ご高誼を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

ロータリー歴

1993年8月25日 新潟南RC入会
1999年～00年 クラブ幹事
2004年～05年 クラブ会長
2002年～03年 R財団奨学金増進委員長
2007年～08年 地区大会実行委員長
2007年～08年 ロータリーの友委員



(株)ロビンソンサービス
代表取締役会長

第3分区アシスタントガバナー

遠山悦男

(新津中央RC)

この度、AGの重責を務めさせていただきます遠山と申します。前回6年前、我がクラブがAGを引き受けた時、第3分区は188人でした。今回166人と会員が減っております。それをふまえて会員の例会出席向上と会員の退会を防止し新しい人の入会を第一に1年間頑張りたいと思います。幸い植木年度のAG役員と3回程交流しました(2009.1月迄)。頑張っていきたいと思います。宜しくお願いします。

ロータリー歴

1980.11.20 新津中央ロータリークラブ入会
1982~1983 クラブ幹事
1988~1989 クラブ会長
1999.11 ポールハリスフェロー
2000~2001 地区国際奉仕委員



米山建設(株)
代表取締役会長

第4分区アシスタントガバナー

米山忠俊

(三条北RC)

風薫る爽やかな季節となりました。

私達は今 社会・経済を取り巻く非常に厳しい環境の中で混迷を極め、先行きの見えない「不安の時代」を迎えています。

こんな時こそ、「志を高く夢と希望に満ち活力あるロータリー」を目指しチャレンジしたいと思っております。どうぞ各クラブと会員の皆様のご協力宜しくお願い致します。

第4分区テーマ

「今こそロータリーの原点を思いおこそう」

—明るい元気なロータリーを目指して進んで参加しよう！！—

ロータリー歴

| | | | |
|----------|------------------------|----------|---------------|
| 1986年12月 | 三条北RC入会 (チャーターメンバー) | 1996年3月 | ポールハリスフェロー |
| 1997-98年 | クラブ会長 | 1997年10月 | 米山功労法人 |
| 2003-04年 | 地区会員増強委員長 | 2000年3月 | マルチプル米山功労者(3) |
| 2006-07年 | 地区副幹事 | 2004年10月 | 会員増強ガバナー賞 |
| 2006年7月 | 三条東RC創立特別代表 | | |
| 2008-09年 | 地区拡大委員 | | |



(株)メディック太陽
取締役会長

第5分区アシスタントガバナー

上 村 國 喜

(長岡東RC)

この度、植木年度のAGという重責をお引き受けすることになりました。
浅学非才の身ではありますが、分区内の各クラブのご協力を頂きながら、楽しい地区運営を目指して務めさせていただきます。
皆様のご協力を心よりお願い致します。

ロータリー歴

1980年 長岡東クラブ入会
1985年 ポール・ハリス・フェロー マルチプル
1994年 クラブ幹事
1995年 米山功労者 マルチプル
2001～2002年度 クラブ会長
2003～2004年度 原ガバナー年度 地区幹事



(株)保健堂
代表取締役

第6分区アシスタントガバナー

粉 川 正 明

(津南RC)

はからずも植木ガバナー年度の第6分区AGを務めさせていただくことになりました。
せっかく与えられた機会ですので、自らも楽しみながらガバナーと分区内各クラブとの連絡調整役をしっかりと果たして行きたいと思っていますので御協力の程よろしくお願い申し上げます。

ロータリー歴

1980年9月 津南RC入会 25年100%出席
1990～91年 クラブ幹事 米山功労者(2004～2005年)
1999～00年 クラブ会長



宗教法人 直指院
代表役員

第7分区アシスタントガバナー

大 島 證 道

(糸魚川RC)

植木年度のAGという重責をお引き受けすることになりました大島と申します。
私自身、浅学非才ではありますが、植木年度の運営方針に示された——ロータリーの心と原点を大切に——「思いやりの心で 友情を深める」ことを目指し、微力ですが努めて参りたいと思います。
皆様のご協力をお願いいたします。

ロータリー歴

1994年5月 糸魚川RC入会
2007年～2008年 クラブ会長
2008年2月 ポール・ハリス・フェロー
2008年2月 米山功労者



クラブ奉仕・広報委員会

委員長 酒 井 好 道
(柏崎RC)

植木ガバナーエレクトの地区方針「ロータリーの心と原点を大切に」、「思いやりの心で友情を深める」に基づいた委員会の活動を行います。「シンプルイズベスト」の掛け声の中からのスリム化に向けて友情の絆を保ちつつ一層の活性化を図っていきます。

【会員増強委員会】

①会員増強セミナーの実施

☆会員自身のロータリアンとしての意義を認識し、会員共通のおもいで、仲間作りをしよう。

☆7月に各クラブが行っている増強活動について事例発表を行い、問題点についての意見交換などを通して活動の参考とする。

【地区拡大委員会】

① 2560 地区の一層の地区拡大に対しての検討を行う。

【クラブ活性化委員会】

- ① CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) の活用によるクラブの活性化に向けての有効的な組織作りにより活性化を図る。
- ② 「思いやりの心で友情を深める」を理解し分区内、地域内、国内、国外の関わる交流に対し一層の情報交換と、友情を深める活動をする。

【オン・ツー・モントリオール】

- ① 世界大会への参加により、少しでも多くの会員の楽しみとして、世界との共通のロータリアンの意識を持てるような企画で大勢の参加を募る。

以上



職業奉仕委員会

委員長 柴野俊子
(新潟万代RC)

今年度、植木ガバナーの運営方針は『ロータリーの心と原点を大切に』（思いやりの心で友情を深める）です。

「不安な時代」だからこそ ロータリーの心

- (4つのテスト) 1 真実かどうか
2 みんなに公平か
3 好意と友情を深めるか
4 みんなのためになるかどうか

原点（友情）に真正面から向かい合う事が必要な時ではないでしょうか、とっておられます。職業奉仕そのものです。

新聞紙上やテレビを賑わす企業の不祥事を見るたびに「どうか、ロータリアンではありませんように」と心の底で願うのは私だけではないと思います。

自らの職業を通じて、社会に貢献するために事業を営まなければなりません。

（ロータリアンは、まず自分の事業の繁栄を考え、次に自分が属する業界全体の繁栄を考え、究極的には地域社会全体の繁栄を図らなければなりません）

品質の高い商品を販売したり、品質の高い技術を提供することが大切です。賞味期限が切れた製品や品質管理に問題のある製品を販売して会社の存続を危うくした企業も多くあります。

顧客への態度や気配り、高い商品知識、一旦売った商品や業務に対する責任、顧客が感じる満足度と公平感、こういったもの全てがサービスであり、サービスの良い店には必ず顧客がリピーターとなって訪れたり、別の顧客を紹介してくれるものです。

顧客の満足度を高めるサービスこそが企業の持続的発展と成功を保証する唯一の方法なのです。不祥事を起こせば信用は一瞬のうちに失墜してしまいます。一旦落ちた信用を回復するのは至難の業であることは過去の多くの例が実証しています。

職業奉仕の理念は、哲学として万古不易なものですが、その実践方法は時代の変化に適応して変化していかなければなりません。

世間一般の考えに惑わされることなく、ロータリアンが職業に対する確固たる信念を持つことが大切なのではないでしょうか。

計 画

- ① 4つのテストをいつも携行できますようにカードを作成いたしました。全会員にお配りいたしますので、ご活用下さい。
- ② 中学生の職場体験学習（3～5日間）



社会奉仕委員会

委員長 田 中 哲 雄
(長岡東RC)

ロータリーの四大奉仕の一つであります【社会奉仕委員会】は、職業奉仕という身近な基盤にのっとり展開してきました。職業奉仕は、自己の職場という舞台がありますから、比較的取り組み易いところもあります。しかし、【社会奉仕】となりますと、あまりにも範囲が広過ぎて、どこから手を付けて良いか分からないというのが実態であります。従来【社会奉仕】の奉仕活動は、クラブよりはロータリアン個々の個人的活動（決議23-34）が奉仕の主体でありました。

しかし、ロータリークラブは、地元地域社会に立脚して組織されている以上、地域社会を重視するのは当然のことですから、ロータリーの社会奉仕活動は、それぞれの地域社会のどこに、どのような奉仕が必要かを調べ、クラブ単位で行なうのが本来の姿であると思います。

また、近年ロータリーの奉仕に対する期待が高まるにつれ、ロータリーの奉仕活動にも「継続性」が要求されるようになりました。

以上の主旨から、2009～2010年度の地区テーマであります【思いやりの心で、友情を深める】を活動の基本に、【社会奉仕委員会】の方針としまして、以下の活動を推進して参ります。

1. 地域に根ざした社会奉仕の推進

これまで、各クラブ又は複数のクラブの連携で、【清掃・整備活動】、【植樹・緑化活動】、【福祉施設への活動支援】、【献血運動の推進】等に、地域の環境やクラブの人的資源に対応した社会奉仕を展開されて来られました。経済、社会環境とも激しく変化しておりますが、今

年度も同様に各クラブの実情や環境を踏まえ、地域のニーズに【思いやりの心で】応え、より一層クラブ会員の【友情を深める】ことが出来るよう、計画の立案と実行を御願い致します。

2. 「防災セミナー」の開催と「災害時における情報システム」の紹介

これまで継続されて来ました【防災セミナー】を、本年も新潟県の震災復興の拠点として活躍して頂いている長岡造形大学をはじめ関係諸機関と連携し、【社会奉仕】、【新世代奉仕】、【職業奉仕】の各委員会が、強固に連携を深めた地区全体の活動に発展させて参ります。

また、【中越地震】並びに【中越沖地震】の経験を踏まえ、災害発生時に如何に迅速に、しかも正確に、地域社会に伝達出来るかのネットワークを構築する為のセミナーを検討して参りたいと思います。

3. 拉致被害者救出への意志表明と「ブルーリボンバッジ運動」の展開

前年度から取り挙げて来ました拉致問題を、引き続き本年度も積極的に対応して参りたいと思います。その一つの支援方法としまして、ロータリアンから【ブルーリボンバッジ】を購入・着用して頂き、問題解決へ向けての意志表明として参りたいと思います。

私達ロータリアンは、拉致被害者全員の無事帰国を切に願っております。



国際奉仕委員会

委員長 立川 龍雄
(新潟東RC)

国際奉仕委員会は、世界社会奉仕・友情交換委員会、青少年交換委員会の委員会で運営しています。

行事として7月に「国際奉仕フォーラム」を地区内57ロータリークラブの国際奉仕部門関係の委員長さんを対象に地区内の事業及び活動を理解してほしいと考えて開催いたします。

世界社会奉仕・友情交換委員会

海外の地区との友情交換を行いたい。

第2560地区では、海外姉妹友好クラブは、韓国9クラブ、台湾5クラブ、アメリカ3クラブ、香港1クラブ、イタリア1クラブ、ロシア1クラブと合計20クラブですが、実際に友情交換を行っているクラブは少ないです。

当委員会では、海外姉妹クラブ、友好クラ

ブの締結を推奨しています。ぜひ国際奉仕活動を今後、活性化し活発に友情交換を目指して下さい。又、WCSマッチング・グラントを推奨したいと考えます。

姉妹クラブ、友好クラブ同志で事業を、行ってやれば良い友情交換となります。

青少年交換委員会

一年交換、夏季交換を活性化したい。

最近一年交換の派遣、受入に大変苦勞している状態です。ロータリーの意義ある青少年交換プログラムに、ぜひ参加してクラブの国際理解、国際親善を推進し青少年の育成に活動を宜しく願います。

一年交換は、アメリカ、タイ、ブラジル、ドイツ。夏季交換は、ドイツと派遣、受入を行っています。



新世代奉仕委員会

委員長 星野 栄一
(高田東RC)

新世代奉仕委員会はインターアクト委員会・ローターアクト委員会・ライラ委員会で運営しています。今日の日本は、世界的な不況の中混沌とした時を迎えています。若い人達の失業者が増加し次世代に明るさはありません。その中で生き抜いて行くには、より順応性のあるしっかりとした人間形成が求められています。このような時こそ「青少年・若者の育成・向上に寄与し、国際理解と世界平和を目標」に掲げているロータリアンが「次世代を担う若者を育てる」これが新世代奉仕委員会の使命であり、ロータリアンの活動の原点であると思います。各委員会の対象年齢は違いますが、使命を共有し活動しております。

しかし、近年インターアクト、ローターアクトでは、アクターの減少により活動に支障をきたし、活動を休止しなければならないクラブが

あることも現実です。これには様々な原因があると思いますが、一つはロータリアンの関心が提唱、未提唱クラブで温度差があることも事実であります。ロータリアンが、インターアクト、ローターアクトの会員と共に「目的」を持ったイベントと一緒に参加するという行動を起こし、目線を下げる事により意思の疎通が生まれ、達成感を共有することから「感動」が生まれてくると思います。そして、感動することで人は変わると言います。ぜひ、各クラブには地区の事業であります、インターアクト、ローターアクトが開催する各種大会やライラ研修に提唱、未提唱クラブにかかわらず、全クラブの登録をお願いしたいと思います。また、進んで参加していただき次世代の若者と一緒に感動を共有してください。

インターアクト委員会

インターアクトは、高校に在学中の生徒または、年齢14歳から18歳までの青少年のためのロータリークラブが提唱する奉仕クラブで、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青年男女に提供するものです。

○事業計画

- インターアクト年次大会
2009年7月19日(日)～20日(月、祝)
県障害者交流センター及び学生総合プラザ「STEP」
ホスト校 新潟明訓高等学校
スポンサークラブ 新潟ロータリークラブ
- インターアクト海外研修
2010年3月下旬～4月中旬予定
RI2840地区との共同開催(今回はRI2840地区が主幹)
中華民国(台北)清傳高級商業職業学校へ派遣及び受け入れ
- 全県下合同事業の推進
献血呼びかけキャンペーン及び防災セミナーの実施
上越地区 献血 12月下旬
下越地区 献血 12月下旬
中越地区 防災セミナー 時期未定
- 優秀インターアクターの表彰(就職活動支援)
- 各地域のローターアクト、米山奨学生、財団奨学生、交換学生との交流支援

ローターアクト委員会

ローターアクトクラブは、国際ロータリーが推進し創設したもので、ロータリークラブにより提唱され18歳から30歳までの青年男女の集まりです。その目的は、社会奉仕・国際奉仕・専門知識の開発等の具体的な活動を通じ、青年男女にロータリー精神を習得させ、その修練を通じて将来の地域社会の指導者を育成しようとするものです。

○事業計画

- ローターアクト地区協議会 2009年5月16日～17日（アパリゾート妙高パインバレー）
- ローターアクト海外研修 2009年11月頃
- ローターアクト地区大会 2010年3月頃
- ライラ研修への参加 2009年10月31日～11月1日

ライラ委員会

青少年指導者の素質を持つ若人に訓練と経験をつませ、その素質の向上を計り、より良きリーダーとなって貰う。若人とロータリアンが親睦を計り広く知識を得、ロータリーを理解して貰う。

○事業計画

- ライラ研修 2009年10月31日（土）～11月1日（日）（学生総合プラザ「STEP」）



ロータリー財団委員会

委員長 中 條 耕 二
(三条北RC)

【地区ロータリー財団のプログラムと組織】

国際ロータリーの理事会メンバーが15名の財団管理委員を指名し、任期は4年。元国際ロータリーの会長や理事経験者で運営されており、地区はパストガバナーが委員長をつとめ任期は通常3年。委員も3年委員で主体となり、新しい委員を加えて現在11名で運営されております。地区ロータリー財団委員会 District Rotary Foundation Committee. 略して DRFC と呼称されております。当 DRFC は、次の6つの委員会で構成されます。

1. 年次寄付・恒久基金委員会
2. 補助金委員会
3. 奨学金委員会
4. 学友会委員会
5. ポリオプラス委員会
6. 研究グループ交換 (GSE) 委員

【地区ロータリー財団委員会の目的と委員について】

ガバナーは、地区内のロータリアンに対して財団プログラムと募金に参加するよう奨励しますが、それを援助することが地区ロータリー財団委員会の目的です。地区の財団委員会は国際ロータリーの財団委員会と各クラブのロータリアンの連絡役を勤めます。

【ロータリー財団のプログラム】

1. 教育的プログラムは五つあります。

国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのロータリー・センター・プログラム、

大学教員のためのロータリー補助金プログラム、研究グループ交換プログラム、ロータリー平和および紛争解決研究プログラム

■国際親善奨学金

- 1 学年度 (9ヶ月) の国際親善奨学金
- マルチ・イヤー国際親善奨学金
- 文化研修のための国際親善奨学金

2. 人道的補助金プログラムは四つあります。

地区補助金、ボランティア奉仕活動補助金、マッチング・グラント、3H 補助金 (2005 - 06 年度復活)

3. ポリオ・プラス・プログラム

【ロータリーへの寄付】

寄付金は、年次寄付と恒久基金寄付の2種類です。各々3年前の地区年次寄付の全額と恒久基金の運用益の合計が、財団プログラムとして使われます。寄付額は50%がDDFに50%がWFに使われ、DDFの20%は地区補助金として還元されます。これはクラブの奉仕活動で使うことができますので積極的にご活用ください。「毎年あなたも100ドルを」は2004年規定審議会で支持された標語です。

私たちのロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化、増大いくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。ご協力くださいますようお願い申し上げます。



米山奨学委員会

委員長 箕輪光泰
(新潟中央RC)

ロータリー米山記念奨学会とは、

- (1) 日本で学ぶ外国留学生に対して奨学金を支給しています。
(1967年に財団法人として認可、2004年にロータリー米山記念奨学会)
- (2) 主な事業として世話クラブとカウンセラー制度ロータリアンと奨学生との交流
- (3) 日本全国のロータリアンの寄付金を財源として財団設立以来、116カ国15,130人を支援

第2560地区米山奨学生

新規受入米山奨学生 (2009～2010年度) 17名
継続米山奨学生 (2008年度より) 8名
国別 (12)

中国、台湾、マレーシア、ベトナム、コートジボワール、インド、バングラデシュ、アルバニア、スペイン、カンボジア、ネパール、モンゴル

学校別 (8)

新潟大学、長岡技術科学大学、新潟産業大学、上越教育大学、国際大学、事業創造大学院大学、新潟薬科大学、国際情報大学

奨学金の種類

- (1) 学生部 (YU) 月額10万円
- (2) 大学院生・修士課程 (YM) 月額14万円
- (3) 大学院生・博士課程 (YD) 月額14万円

米山奨学委員会構成

| 役職および部門 | 担 当 | 役 割 |
|----------------|--|---|
| 委員長 副委員長 | 箕輪光泰 (新潟中央) 新保清久 (新潟万代) | ガバナー及び理事との協働により、奨学生・学友、寄付増進、奨学生選考における米山奨学会とのパイプ役を担う。 |
| 奨学生・学友 担当委員 | 兵藤邦広 (新潟南) 中村紘一 (柏崎中央) 橋詰敏一 (高田) | 現奨学生 (学友)・世話クラブ・カウンセラーとの連絡・調整。地区の米山に関する行事 (オリエンテーション・歓送会等) の実施。 |
| 寄付増進 担当委員 | 橋本正雄 (柏崎) 新保清久 (新潟万代) | 寄付金の推進。 普通寄付、特別寄付を理解して頂き、未納クラブへの働きかけ。 |
| 奨学生選考 担当委員 | 大橋義弘 (新潟北) 白井誠 (長岡) 小山楯夫 (新潟) | 大学との連帯と指定校選定。 奨学生選考試験。 |

米山奨学委員会年間スケジュール

| 年 月 日 | 行 事 名 | 出 席 者 | |
|-------|----------|-----------------|-------------------------|
| 2009 | 9月29日(土) | 米山奨学生親睦交流会 | 米山奨学生、カウンセラー、米山学友会 |
| | 10月3日(土) | 第1回米山奨学委員長セミナー | クラブ米山奨学委員長 |
| | 11月5日(土) | 米山学友会総会 | 米山学友会、米山奨学生、カウンセラー |
| 2010 | 1月16日(土) | 2010学年度米山奨学生選考会 | 地区米山奨学委員会 |
| | 2月13日(土) | 第2回米山奨学委員長セミナー | クラブ米山奨学委員長、米山奨学生 |
| | 3月6日(土) | 米山奨学生歓送会 | 米山奨学生、カウンセラー、クラブ米山奨学委員長 |
| | 4月10日(土) | 米山カウンセラー研修会 | カウンセラー |
| | 5月8日(土) | 米山奨学生オリエンテーション | 米山奨学生、カウンセラー |

* 今年度1人当り年間寄付目標 …… 18,000円!

2009—2010年度 RI2560地区組織表



| | | | | | |
|--|--|---|--|---|--|
| <p>ガバナー 植木 康之(柏崎)</p> | | <p>ガバナー-エレクト 東山 明也(高川)</p> | | <p>地区主要行事 会長エレクト研修セミナー(PETS) 実行委員長 田辺 忠弘(柏崎) 副実行委員長 山田 明彦(柏崎) 副実行委員長 水品 勝夫(柏崎中央) 副実行委員長 小林 勝(柏崎中央) 地区協議会 実行委員長 三井田勝彦(柏崎) 副実行委員長 酒岡 久一(柏崎) 副実行委員長 今井 典範(柏崎東) 副実行委員長 古山 孝雄(柏崎中央) 地区人会 実行委員長 吉山直一(柏崎) 副実行委員長 小林 美介(柏崎) 副実行委員長 三宮 浩八(柏崎東) 副実行委員長 石口 俊明(柏崎中央) 袖牌ゴルフ大会 実行委員長 西川 正男(柏崎) 副実行委員長 遠藤 邦彦(柏崎) 副実行委員長 伊藤壽士郎(柏崎東) 副実行委員長 高橋 克己(柏崎中央)</p> | |
| <p>地区幹事 宮田 康雄(柏崎) 2年 羽深 耕時(高田) 3年 北澤喜一郎(三条南) 1年</p> | | <p>地区幹事 (2010-11) 羽深 耕時(高田) 地区資金委員 (2010-11) 宮澤 英文(高川)</p> | | <p>地区副幹事 (2010-11) 北島高司男(高川) 兼副幹事(事務局長) 兼務・クラブ奉仕・AG会 船(高田) 岡原隆夫・交換学生 GSE・オンソー世界大会・ゴルフ 敏一(高田) 職業奉仕・ライオン 誠(高田) 社会奉仕・地区大会 止(高田) 新世代奉仕・ロータークト 久夫(高田) 米山 稔(高田) ハイキング 水上 喜芳(高田) ロータークト・財団・ホームベージュ・IT 月信(高田) 伊原 浩(高田) 記録等(北線・CI) 高橋 俊宣(高田) 地区副会計長</p> | |
| <p>地区副幹事 品田 敏三(柏崎) 筆頭副幹事・総務 公式訪問・AG会 星山 圭敏(柏崎) 職業奉仕 小田 茂明(柏崎) 月信・記録 遠藤 邦彦(柏崎) ロータークト 品田 孝行(柏崎) 米山奨学 品田 道雄(柏崎東) クラブ奉仕 世界大会 倉部 一郎(柏崎東) 新世代奉仕 小林 勇(柏崎中央) 国際奉仕 立川 正好(柏崎中央) 社会奉仕</p> | | <p>アシスタントガバナー 第1分区分区アシスタントガバナー 潮野 秀雄(村上岩船) 新潟北、村上、衣笠、中条、新潟田崎南、豊栄、新潟中央、新潟西、中条管内、村上岩船 第2分区分区アシスタントガバナー 高橋 登(新潟南) 新潟、新潟東、新潟南、北陸、新潟西、佐渡南、新潟北、新潟中央、新潟西、新潟万代 第3分区分区アシスタントガバナー 遠山 健男(新潟中央) 新潟、村松、五井、白根、新潟中央、阿賀野川ライン 第4分区分区アシスタントガバナー 米山 忠俊(三条北) 三条、燕、加茂、三条南、分水、見野、青田、三条北、志、北上あじきい、三条東 第5分区分区アシスタントガバナー 上村 國重(長岡東) 長岡、村松、長岡東、柏崎東、柏崎西、長岡西、柏崎中央 第6分区分区アシスタントガバナー 粉川 正明(津南) 十日町、小千谷、雪国協議、十日町北、津波、越後協同 第7分区分区アシスタントガバナー 大島 謙造(糸魚川) 糸魚川、直江津、新井、糸魚川、妙高高原、苗田、糸魚川中央、頸北、越後佐田山</p> | | | |
| <p>地区資金委員 神林 明(柏崎) 2年 宮澤 英文(高田) 3年 野島敏一郎(三条南) 1年</p> | | <p>地区副幹事 品田 敏三(柏崎) 筆頭副幹事・総務 公式訪問・AG会 星山 圭敏(柏崎) 職業奉仕 小田 茂明(柏崎) 月信・記録 遠藤 邦彦(柏崎) ロータークト 品田 孝行(柏崎) 米山奨学 品田 道雄(柏崎東) クラブ奉仕 世界大会 倉部 一郎(柏崎東) 新世代奉仕 小林 勇(柏崎中央) 国際奉仕 立川 正好(柏崎中央) 社会奉仕</p> | | | |

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|---|--|
| <p>クラブ奉仕・広報委員会 ◎酒井 好道(柏崎) 地区拡大委員会 ◎塚田 正幸(新潟) 市川 弘(柏崎東) 会員増強委員会 ○人谷 光夫(高田) 海津 正男(白根) 水野 明男(新潟南) 関 啓朗(長岡) クラブ活性化委員会 ○田辺 忠弘(柏崎) 木宮 隆(三条北) オン・ツー・モントリアル ○品田 道雄(柏崎東) 小菅 秀男(高田東) 担当副幹事 品田 道雄 事務局 外山 東美</p> | | <p>職業奉仕委員会 ◎柴野 俊子(新潟万代) ○丸山 常彦(新潟中央) 古田 孝継(柏崎中央) 担当副幹事 星山 圭敏 事務局 佐藤 博司 表彰審議委員会 ◎宮川 康雄(柏崎) 荒澤 成彦(三条南) 竹田 新隆(高田) 上村 喜高(長岡東) 酒井 好道(柏崎) 柴野 俊子(新潟万代) 田中 啓雄(長岡東) 立川 龍雄(新潟東) 星野 栄一(高田東) 野崎 正明(三条南) 新保 清久(新潟万代) 事務局 佐藤 博司</p> | | <p>国際奉仕委員会 ◎立川 龍雄(新潟東) ○宮賀 信宏(白根) 世界社会奉仕・友情交換委員会 ○室賀 信宏(白根) 本田 麗子(柏崎東) 青少年交換委員会 ○本間健一郎(新潟東) 加藤 祐介(新潟南) 高江 智成(直江津) 萩瀬澤隆雄(三条) 岸 伸彦(長岡東) 担当副幹事 小林 勇 事務局 長澤 諭加</p> | | <p>社会奉仕委員会 ◎田中 哲雄(長岡東) ○広川 俊男(柏崎) 馬場 成男(新発田) 高山 裕司(長岡東) 担当副幹事 立川 正好 事務局 佐藤 博司</p> | | <p>新世代奉仕委員会 ◎星野 栄一(高山東) ○今井 典範(柏崎東) インターアクト委員会 ○鈴木 滋弥(新潟) 島 賢資(新潟東) 野崎 和久(村松) ローターアクト委員会 ○木山 秀樹(高田) 小山 直樹(白根) 渡部 利明(新発田) ライオン委員会 ○味方 信彰(新潟東) 若桑 茂(新発田) 高橋 主計(津南) 担当副幹事 倉部 一郎 事務局 佐藤 博司</p> | | <p>ローターリー財団委員会 ◎小條 耕二(三条北) ○野崎 正明(三条南) 堀川 正幸(三条北) 年次寄付・恒久基金委員会 ○田代徳太郎(三条南) 補助金委員会 ○坂本 広一(柏崎) 小林 正夫(直江津) 奨学委員会 ○高橋 茂男(柏崎中央) 水上 亨芳(高田) 学友会委員会 ○高橋 秀樹(新潟) ボリオオラス委員会 ○後藤 隆生(新潟南) GSE委員長 ○田村 修(新潟西) 担当副幹事 遠藤 邦彦 事務局 長澤 諭加</p> | | <p>米山奨学委員会 ◎箕輪 光泰(新潟中央) ○新保 清久(新潟万代) 奨学生・学友委員会 ○兵藤 邦広(新潟南) 中村 敏一(柏崎中央) 格詰 敏一(高田) 寄付増進委員会 ○橋本 正雄(柏崎) 新保 清久(新潟万代) 奨学生選考委員会 ○大橋 義弘(新潟北) 白井 誠(長岡) 小山 橋夫(新潟) 担当副幹事 品田 孝行 事務局 外山 東美</p> | |
|---|--|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|---|--|

2009～2010年地区主要行事予定

2009年5月10日現在

| 年月日 | 行 事 | 会 場 |
|-------|---------------------|-----------------|
| 5月 | 9(土) 米山奨学生オリエンテーション | ホテル新島 |
| | 23(土) 地区協議会 | 柏崎市総合体育館・新潟産業大学 |
| 2009年 | 1～2 米山奨学委員会(東京) | |
| | 21(日) 巻RC20周年 | ホテルの里 |
| | 21～24 パーミンガム国際大会 | |

| 年月日 | 行 事 | 会 場 |
|--------------|------------------------------------|---------------|
| 7月 | 植木ガバナ体制スタート・公式訪問開始 | |
| | 1(水) ガバナ研修(東京) | グラッドプリンス高輪 |
| | 16(木) 国際奉仕フォーラム | 柏崎商工会議所 |
| | 18(土) 会員増強セミナー | 柏崎産業文化会館 |
| | 19～20 I A年次大会 | 学生総合プラザ「ステップ」 |
| | 会員増強および旅大月間 | |
| | 日・未定 第3回地区運営会議 | |
| | 日・未定 第2回地区諮問委員会 | |
| | 23(日) 2009-10年度地区ロータリー財団国際新善業学生選考会 | |
| | 27(水) 評議員会(東京) | |
| 29(土) 第2分区分会 | ホテルオークラ新潟 | |
| 2009年 | 新世代のための月間 | |
| | 4～5 日韓親善会議 | |
| | 5(土) 第5分区分会 | ホテルニューオータニ長岡 |
| | 6(日) 東山ガバナ・エレクト事務所開所式 | |
| | 12(土) 第1分区分会 | 横浜温泉・ホテル沙美荘 |
| | 12(土) 第3分区分会 | 朝霞 一葉 |
| | 12(土) 第4分区分会 | 三条山中央公民館 |
| | 12(土) 第7分区分会 | ホテル糸魚川 |
| | 24(水) ロータリー財団国際親善奨学生オリエンテーション | |
| | 27(日) 第6分区分会 | ニュー・グリンドピア津南 |
| 10月 | 職業奉仕月間 | |
| | 8(水) ゴルフ大会 | 柏崎カントリークラブ |
| | 17(土) R I会長代理歓迎晩餐会 | ホテル・メトロポリタン松島 |
| | 18(日) 地区大会 | 柏崎市総合体育館 |
| | 31～ ライラ研修会 | 学生総合プラザ「ステップ」 |

| 年月日 | 行 事 | 会 場 |
|-------|------------------------------|----------------|
| 2009年 | ロータリー財団月間 | |
| | ～1 ライラ研修会 | 学生総合プラザ「ステップ」 |
| | 7(土) 長岡東RC50周年 | ホテルニューオータニ長岡 |
| | 8(日) 新井RC50周年 | |
| | 17～20 ロータリー研修会(東京) | ホテルパシフィックメテリアン |
| | 28(土) 新潟南RC50周年 | |
| | 家族月間 | |
| | 日・未定 第3回地区諮問委員会 兼 東山CE渡米 壮行会 | |
| | ロータリー理解推進月間 | |
| | 日・未定 第4回地区運営会議 | |
| 2010年 | 世界理解月間 | |
| | 識字率向上月間 | |
| | 13(土) (次年度 P E T S) | |
| | 28(日) 村上RC50周年 | |
| | ロータリー雑誌月間 | |
| | 10(土) 燕RC50周年 | ワシントンホテル |
| | 23(金) 新潟RC70周年 | |
| | 25～30 規定審議会 | |
| | 16(日) 水原RC50周年 | |
| | 22(土) (次年度 地区協議会) | |
| 5月 | 23(日) 佐渡RC40周年 | |
| | 日・未定 村上岩船RC10周年 | |
| | ロータリー親睦活動月間 | |
| | 6(日) 糸魚川中央RC30周年 | |
| | 12(金) 豊栄RC40周年 | |
| 6月 | 20～23 国際大会(モントリオール) | |

2009～2010年度 植木ガバナー公式訪問日程(案)

2009年5月10日現在

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----|------------------------------------|----------------------|----------------------|-------------------------|----------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 7月 | | | 1 ガバナー研修 (東京) | 2 財団地域セミナー | 3 | 4 | 5 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 国際奉仕フォーラム 柏崎商工会議所 | 17 | 18 会員増強セミナー 柏崎産業文化会館 | 19 I A年次大会 学生総合プラザ(ステップ) |
| | 20 I A年次大会 学生総合プラザ(ステップ) 海の日 | 21 | 22 | 23 新潟西② | 24 | 25 | 26 |
| | 27 三条南④ | 28 長岡⑤ | 29 | 30 | 31 | | |
| 8月 | | | | | | 1 | 2 |
| | 3 | 4 新潟② | 5 新潟南② | 6 村上① | 7 | 8 | 9 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | 17 | 18 三条北④ | 19 | 20 白根③ | 21 新潟東② | 22 | 23 |
| | 24 新発田① | 25 村上岩船① | 26 長岡東⑤ | 27 評議員会 (東京) | 28 | 29 第2分区IM | 30 |
| | 31 | | | | | | |
| 9月 | | 1 田上あじさい④ | 2 新井⑦ | 3 十日町⑥ | 4 日韓親善会議 (韓国) | 5 日韓親善会議(韓国) 第5分区IM | 6 |
| | 7 | 8 | 9 新津③ | 10 三条東④ | 11 | 12 第1分区・第3分区・ 第4分区・第7分区 IM | 13 |
| | 14 新潟北② | 15 直江津① | 16 三条④ | 17 長岡西⑤ | 18 | 19 | 20 |
| | 21 敬老の日 | 22 国民の休日 | 23 秋分の日 | 24 小千谷⑥ | 25 高田⑦ | 26 東山GE事務所開所式 15:30~17:30 | 27 第6分区IM |
| | 28 | 29 栃尾⑥ | 30 十日町北⑥ | | | | |
| | | | | | | | |
| 10月 | | | | 1 新発田城南① | 2 糸魚川中央⑦ | 3 | 4 |
| | 5 新潟万代② (夜例会) | 6 分水④ | 7 雪国魚沼⑥ | 8 ゴルフ大会 | 9 | 10 | 11 |
| | 12 体育の日 | 13 新発田中央① | 14 | 15 糸魚川⑦ | 16 | 17 地区会員大会 (メトロポリタン松島) | 18 地区会員大会 (体育館) |
| | 19 | 20 佐渡南② | 21 佐渡② | 22 燕④ | 23 中条胎内① | 24 | 25 |
| | 26 津南⑥ | 27 新潟中央② | 28 巻④ | 29 | 30 | 31 ライラ研修会 | |
| 11月 | | | | | | | 1 ライラ研修会 |
| | 2 | 3 文化の日 | 4 水原・豊栄① | 5 妙高高原① | 6 | 7 長岡東50周年 | 8 新井50周年 |
| | 9 高田東⑦ | 10 越後魚沼⑥ | 11 中条① | 12 阿賀野川ライン・ 五泉③ | 13 | 14 | 15 |
| | 16 | 17 ローターリー研修会 (東京) | 18 ローターリー研修会 (東京) | 19 ローターリー研修会 (東京) | 20 ローターリー研修会 (東京) | 21 | 22 |
| | 23 勤労感謝の日 | 24 村松③ | 25 頸北⑦ | 26 見附④ | 27 | 28 新潟南50周年 | 29 |
| | 30 | | | | | | |
| 12月 | | 1 新津中央③ | 2 | 3 越後春日山② | 4 吉田④ | 5 | 6 |
| | 7 | 8 | 9 柏崎⑥ | 10 加茂④ | 11 | 12 | 13 |
| | 14 柏崎東⑤ | 15 柏崎中央⑤ | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| | 21 | 22 | 23 天皇誕生日 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

ローターアクト地区協議会の報告

2008～2009年度
国際ロータリー第2560地区
ローターアクト委員長
水野雅夫

去る5月16日、17日、妙高市の「APA RESORT 妙高パインバレー」においてローターアクト地区協議会が開催されました。

地区協議会はローターアクトクラブの次期会長・幹事がアクトの基本を再確認し、指導力を養い、次年度の活動に向けて地区の結束を固める重要な場です。

今回の協議会のテーマは『躍進』です。躍進とは、勢いよく前に進むこと、めざましい勢いで発展することですが、アクターが躍進し、ローターアクトクラブが躍進し、それによって地区も躍進することを目指しています。代表ノミニーマル山貴和君（高田RA）の意欲を感じさせられました。

協議会の内容は、以下のとおりです。

1日目

- 13:30～14:00 開会式
- 14:15～15:15 研修①
- 15:30～16:30 研修②
- 16:45～17:45 研修③
- 19:00～21:00 懇親会

2日目

- 09:00～10:00 研修④
- 10:15～10:35 閉会式
- 10:45～12:50 次年度会長幹事会議

研修は、講演会、アクト基礎知識のテスト、アクトソングの競作、会員増強のためのアイデア検討という内容で、密度の濃い研修となりました。

本大会開催の準備にあたった金子夕香実行委員長（新井RA）はじめ関係者のご尽力に深く感謝申し上げますとともに、大会に参加されましたロータリアンの皆様に心から御礼申し上げます。また馬場ガバナーからご出席いただき感謝しております。

ローターアクトクラブの目標は、奉仕活動を通じてローターアクター自身が成長していくことにあります。当2560地区においては、現在12クラブがそれぞれの地域社会を拠点として様々な奉仕活動を行い、相互の親睦と交流を図っています。アクト活動はアクターの成長を主目的としますが、同時にまた、アクト活動に関与することによってロータリアンも多くのことを学びます。ロータリアンの皆様にはローターアクト活動の意義をご理解いただき、更なるご協力をお願い申し上げます。



国際ロータリー第2560地区
2009～2010 地区協議会

地区協議会実行委員長
三井田 勝彦

5月23日（土）R I第2560地区 地区協議会を開催。会場は、全体会議及び懇親会を柏崎市総合体育館で、セッションを新潟産業大学の2か所で実施しました。午前の全体会議は、馬場ガバナーの点鐘で開始され綱領朗読後、渡辺ガバナー時代に始まりわが地区に根付いた握手タイムで和やかなムードで会議が進行された。渡辺研修リーダーによる本日の目的が示され、植木康之ガバナーエレクトがR I会長方針「ロータリーの未来はあなたの手の中に」並びに新年度の運営方針「思いやりの心で友情を深める（ロータリーの心の原点を大切に）」を説明されました。基調講演は、R I第2700地区パストガバナー廣畑富雄氏（福岡西RC）による「ロータリーの心と原点；基本に戻ろう」のテーマで1時間の講演を頂きました。廣畑氏の講演では、「ロータリーのプリンシプルとは何か、ポール・ハリスが目指したものは何か、アーサー・シェルドンの提唱したサービス（奉仕？）とは何か等々」を単刀直入に分かりやすく話されました。著書も用意した部数はすぐに完売し、プログラムにお求め先が記載されていることを説明致しました。午後は、8セッションに分かれて研修が行われ、後半の全体会議では各委員会の方針発表とマッチンググラントの事例発表の後、渡辺研修リーダーの講評で研修会を終了しました。その後柏崎の「日本海太鼓・冬の部」のオープニングで懇親会が行われ、和やかなひと時を過ごし「手に手つないで」を唱和し、植木年度スタートのための地区協議会が終了致しました。



新会員紹介

期間中に、事務局へご連絡いただいた会員様は、次の方々です。

| 所属RC | 入会日 | 氏名 | 職業 |
|---------|---------|-------|------------------|
| 新潟北 RC | 09.5.11 | 渡邊 竜 | (有)Rine 代表取締役 |
| 新潟万代 RC | 09.5.11 | 赤塚 裕介 | 司法書士赤塚裕介事務所 司法書士 |
| 五泉 RC | 09.5.7 | 岩城 隆 | 岩城建築設計事務所 代表 |



渡邊 竜



赤塚 裕介



岩城 隆

第2560地区 2008-09年度 5月末時点出席報告

| R | C | 例会数 | 出席率 | 会員数 | | | |
|-------------|---------|-----|-------|--------|--------|----|----|
| | | | | 7月1日現在 | 5月末日現在 | 女性 | 増減 |
| 第1分区(9クラブ) | | 3 | 82.37 | 340 | 336 | 21 | -4 |
| 1 | 新発田 | 3 | 91.04 | 77 | 77 | 0 | 0 |
| 2 | 村上 | 4 | 84.62 | 34 | 35 | 6 | 1 |
| 3 | 水原 | 3 | 87.20 | 25 | 24 | 0 | -1 |
| 4 | 中条 | 3 | 88.57 | 38 | 35 | 2 | -3 |
| 5 | 新発田城南 | 3 | 91.45 | 44 | 44 | 3 | 0 |
| 6 | 豊栄 | 3 | 85.90 | 25 | 26 | 3 | 1 |
| 7 | 新発田中央 | 3 | 76.92 | 40 | 44 | 1 | 4 |
| 8 | 中条胎内 | 4 | 66.11 | 30 | 28 | 3 | -2 |
| 9 | 村上岩船 | 3 | 69.56 | 27 | 23 | 3 | -4 |
| 第2分区(9クラブ) | | 3 | 85.80 | 405 | 415 | 19 | 10 |
| 10 | 新潟 | 3 | 81.10 | 83 | 85 | 0 | 2 |
| 11 | 新潟東 | 4 | 95.00 | 55 | 55 | 0 | 0 |
| 12 | 新潟南 | 3 | 81.30 | 74 | 77 | 0 | 3 |
| 13 | 佐渡 | 4 | 77.00 | 14 | 14 | 0 | 0 |
| 14 | 新潟西 | 3 | 90.14 | 30 | 30 | 0 | 0 |
| 15 | 佐渡南 | 3 | 96.52 | 44 | 44 | 5 | 0 |
| 16 | 新潟北 | 3 | 80.49 | 38 | 41 | 0 | 3 |
| 17 | 新潟中央 | 3 | 83.95 | 27 | 28 | 3 | 1 |
| 18 | 新潟万代 | 3 | 86.67 | 40 | 41 | 11 | 1 |
| 第3分区(6クラブ) | | 3 | 75.02 | 169 | 169 | 10 | 0 |
| 19 | 新津 | 3 | 74.67 | 25 | 26 | 2 | 1 |
| 20 | 村松 | 4 | 84.30 | 13 | 8 | 0 | -5 |
| 21 | 五泉 | 4 | 71.00 | 26 | 28 | 4 | 2 |
| 22 | 白根 | 4 | 83.34 | 58 | 57 | 1 | -1 |
| 23 | 新津中央 | 3 | 71.42 | 34 | 37 | 2 | 3 |
| 24 | 阿賀野川ライン | 4 | 65.38 | 13 | 13 | 1 | 0 |
| 第4分区(11クラブ) | | 3 | 81.14 | 422 | 417 | 23 | -5 |
| 25 | 三条 | 3 | 78.80 | 59 | 58 | 0 | -1 |
| 26 | 燕 | 3 | 88.45 | 29 | 29 | 1 | 0 |
| 27 | 加茂 | 3 | 87.03 | 35 | 36 | 5 | 1 |
| 28 | 三条南 | 3 | 92.56 | 58 | 58 | 0 | 0 |
| 29 | 分水 | 3 | 80.70 | 36 | 38 | 2 | 2 |
| 30 | 見附 | 4 | 70.00 | 24 | 21 | 0 | -3 |
| 31 | 吉田 | 5 | 84.75 | 42 | 41 | 5 | -1 |
| 32 | 三条北 | 3 | 78.92 | 66 | 68 | 4 | 2 |
| 33 | 巻 | 3 | 82.30 | 19 | 19 | 0 | 0 |
| 34 | 田上あじさい | 3 | 62.50 | 12 | 8 | 2 | -4 |
| 35 | 三条東 | 4 | 86.54 | 42 | 41 | 4 | -1 |

| R | C | 例会数 | 出席率 | 会員数 | | | |
|------------|-------|-----|--------|--------|--------|----|----|
| | | | | 7月1日現在 | 5月末日現在 | 女性 | 増減 |
| 第5分区(7クラブ) | | 3 | 88.11 | 325 | 339 | 26 | 14 |
| 36 | 長岡 | 3 | 88.50 | 45 | 46 | 3 | 1 |
| 37 | 柏崎 | 3 | 100.00 | 44 | 48 | 0 | 4 |
| 38 | 長岡東 | 4 | 81.82 | 72 | 77 | 6 | 5 |
| 39 | 柏崎東 | 3 | 89.11 | 49 | 49 | 2 | 0 |
| 40 | 栃尾 | 3 | 78.26 | 21 | 21 | 1 | 0 |
| 41 | 長岡西 | 3 | 84.40 | 50 | 52 | 3 | 2 |
| 42 | 柏崎中央 | 3 | 94.70 | 44 | 46 | 11 | 2 |
| 第6分区(6クラブ) | | 3 | 79.85 | 159 | 159 | 10 | 0 |
| 43 | 十日町 | 4 | 94.82 | 28 | 29 | 0 | 1 |
| 44 | 小千谷 | 4 | 77.26 | 37 | 37 | 4 | 0 |
| 45 | 雪国魚沼 | 3 | 80.50 | 23 | 24 | 2 | 1 |
| 46 | 十日町北 | 3 | 91.02 | 25 | 26 | 1 | 1 |
| 47 | 津南 | 3 | 82.14 | 28 | 28 | 3 | 0 |
| 48 | 越後魚沼 | 3 | 53.33 | 18 | 15 | 0 | -3 |
| 第7分区(9クラブ) | | 3 | 82.09 | 341 | 341 | 16 | 0 |
| 49 | 高田 | 5 | 85.80 | 82 | 81 | 0 | -1 |
| 50 | 直江津 | 3 | 81.21 | 49 | 50 | 4 | 1 |
| 51 | 新井 | 3 | 68.46 | 34 | 38 | 2 | 4 |
| 52 | 糸魚川 | 3 | 73.50 | 36 | 33 | 0 | -3 |
| 53 | 妙高高原 | 3 | 87.50 | 9 | 8 | 0 | -1 |
| 54 | 高田東 | 3 | 83.74 | 44 | 41 | 2 | -3 |
| 55 | 糸魚川中央 | 4 | 75.71 | 38 | 38 | 0 | 0 |
| 56 | 頸北 | 3 | 97.20 | 17 | 16 | 1 | -1 |
| 57 | 越後春日山 | 3 | 85.71 | 32 | 36 | 7 | 4 |

| | |
|------------|-------|
| クラブ数 | 57 |
| 7月1日現在会員数 | 2,161 |
| 5月末日 現在会員数 | 2,176 |
| 女性会員数 | 125 |
| 純増減会員数 | 15 |
| 当月平均出席率 | 82.30 |